



題 字 元内閣総理大臣 小泉 純一郎 氏

【発行人】一般社団法人 横須賀三浦建設協会 理事長 杉山幸保 〒238-0017 横須賀市上町3-2 TEL.046-822-5479

【広報事業委員】村田 勝（大工）・飯田 茂（左官）・石川 健太（石材）・今井 幸平（表具）

【印刷所】有限会社 新倉印刷 〒240-0104 横須賀市芦名2-19-16 TEL.046-857-2539



理事長
杉山幸保

新年のごあいさつ

一般社団法人 横須賀三浦建設協会 理事長 杉山 幸保

あけましておめでとうございます。

令和8年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年の干支（えと）は十二支の“午（うま）”で、十干（じっかん）の三番目の“丙（ひのえ）”と組み合わせで“丙午（ひのえ・うま）”と言われます。

“丙（ひのえ）”とは「火」の要素を持ち、太陽や明るさ、生命のエネルギーを表すとされ、また“午（うま）”は、古くから人とともに生きてきた動物で、

駿足で独立心が強く、また人を助けてくれる存在でもありました。そのため“丙午（ひのえ・うま）”の年は「勢いとエネルギーに満ちて活動的になる」年とされています。

昨年10月に高市早苗さんが自民党総裁に選出されまして、女性初の総理大臣が誕生しました。挨拶の冒頭に「全員に馬車馬のように働いてもらいます」との発言に批判が広がりましたが、今年は皆様におかれましては、今年の“干支”のごとく「働いて、働いて、働いてもらいたい」と思います。当然、心身の状態と相談した上でのことです。

さて、昨年は公益目的事業の一環として、3月に県立横須賀工業高校の要請により建設科1年生（3期生）29名に建築大工の規矩術と蟻落しの「出前授業」を行いました。この実習を通して職人の技に触れ、ものづくりへの興味を持ってもらい建築職人への進路志望へつながることを期待しています。6月には恒例の「よこすか建設フェスタ」に全単組をあげて参加しました。当日は天候に恵まれ多くのちびっこがソレイユの丘に集まってくれました。8月にはかながわ労働プラザで「ものづくり体験イベント」に参加しました。これは夏休み中の県内の小学生を対象にしたものづくりの楽しさの体験や、ものづくりに対する興味や親近感を持ってもらい将来のものづくり人材の育成につなげるイベントです。当日は延べ738人の家族連れが来場して、そのうちの26人の子どもたちが協会ブースに並んでくれました。「初めてとんかちで釘を打つのが楽しかった」と日を輝かせていたのが印象的でした。10月には横須賀商工会議所青年部と横須賀商工会議所が主催する「よこすか産業フェス」に出店し、あいにくの雨模様でしたが17組の親子連れが傘を差して並んでくれました。

今後も、先人たちの志を受け継ぎ地域の皆さま方の生活環境の向上を図り、匠の技を継承し続けていきたいと考えています。

本年が皆さんとそしてご家族にとって良き一年となることを祈願いたしまして年頭の挨拶といたします。

第52回 (一社)横須賀三浦建設協会通常総会

令和7年6月19日(木)午後3時から、セントラルホテル4階クリスタルにおいて、第52回「通常総会」が開催されました。

曾我敏夫副理事長の開会宣言が行われた後、杉山幸保理事長が壇上に上がり令和6年度の物故者に対し黙とうがしめやかに行われました。理事長挨拶では「資材の高騰と人材不足など非常に厳しい状況ですが、何とか頑張って乗り切りましょう」と述べられました。総会審議では、議案はすべて可決承認されました。

午後4時40分から会場を9階パールに移し懇親会が行われました。来賓16名、会員43名、事務局3名の合計62名が参加されました。司会は総会に引き続き、鈴木伸夫造園組合長が務め、杉山理事長の挨拶に始まり、来賓挨拶は小泉進次郎元農林水産大臣の渡邊周平秘書、続いて田中茂元横須賀市副市長、加藤眞道横須賀市議会議員、永井福男横須賀建設業関連団体協議会会長と続き、小泉進次郎元農林水産大臣からの祝電が読み上げられました。その後、乾杯の発声は和田英則常務理事で閉宴となり、2時間の祝宴は大いに盛り上がりました。

和やかな歓談の後、「宴もたけなわではありますが…」と山本晃専務理事の締めのことばで午後6時40分に閉宴となりました。

【通常総会の概要】

- ・開催時間：午後3時から4時30分
- ・定足数：総会員数400名 当日出席者44名 委任状出席者221名
- ・司会：鈴木伸夫氏(造園)
- ・議長：伊東誠氏(電工)、根本国彦氏(豊)
- ・書記：紙谷保朗氏(左官)
- ・議事録署名人：芹澤昌宏氏(大工)、古谷和久氏(建具)



議長団(左机)と議案説明をする執行部(右机)



和やかな雰囲気 of 総会懇親会



協会ウォーキング“八景島を目指して歩こう”

令和7年2月16日（日）に当協会のウォーキングを金沢文庫駅から八景島を目指して行いました。朝、少し雨がポツポツありましたが9時30分に金沢文庫駅に集合し10時に出発しました。

少し寒い陽気でしたが、歩いている途中から陽が出てきて気温が上がりました。県立金沢文庫に着き30分ほど見学した後、称名寺の庭園を散策。そこから道なりに海の公園内の園路を歩き予定より少し早くシーサイドラインの八景島駅に着きました。参加者が6名というのが残念でした。

次回は令和8年3月1日（日）三浦半島唯一の田浦梅林を目指すウォーキングを開催したいと思います。奮ってのご参加をお待ちしています。

〔文：健保事業委員長 鈴木 伸夫氏〕



「称名寺」でみんなそろっての集合写真



八景島を目指して



県立横須賀工業高校“出前授業”

令和7年3月18日（火）県立横須賀工業高校建設科の授業の一環として「出前授業」なるものに行っていました。以前より横須賀だけでなく各地域において行われていたらしく、今回は横三協会に依頼がありお受けしたとのことです。大工組合より6名のチームで指導に当たりました。実技の課題としては、土台の仕口、墨付け、きざみ、組立てを3時間半。29名の生徒と行き20名が時間内に完成することができました。正直、事前打ち合わせなど、学校側からの要望など建築作業を軽視しているのではと感じる部分もありました。ですが、当日の生徒たちは色々なタイプの子たちがいましたが、完成できた子、できなかった子、それぞれの生徒の中に真剣な姿を見ることができて、妙に“安心感”を感じられたのは私一人ではないと思います。そして今回の“出前授業”は、間違いなく成功だったと思います。

〔文・写真：村田 勝〕



指導にあたった大工組合のメンバー



県立建設科の生徒達の実習の様子



第12回 よこすか建設フェスタ

令和7年6月1日(日)横須賀建設業関連団体協議会が主催する「第12回よこすか建設フェスタ」が長井海の手公園「ソレイユの丘」で開催されました。開会式は永井福男関連団体協議会会長の挨拶で始まり、上地克明横須賀市長、小泉進次郎元農林水産大臣の沼口祐樹秘書と続き、開会式は盛大に盛り上がりました。当日は天候にも恵まれ、9時の開園と同時に多くの子どもたちで賑わい、ものづくり体験や職人の技の体験、作品販売など順番を待つ長い行列ができていました。

来場者数は約10,000人(去年は6,231人)と発表がありました。



開会式の様子



いい天気に恵まれ協会ブースは大賑わい



チャレンジ!ものづくり体験工房

令和7年8月2日(土)かながわ労働プラザにおいて神奈川県職業能力開発協会主催による「チャレンジ!ものづくり体験工房」が開催されました。当日は神技連のスタッフの皆様のサポートの下、横三協会としては大工組合から6名で「小物入れ」作り体験を行いました。お客様とのやり取りは完全予約制など、いつもとは違う流れの中で戸惑うこともありましたが、実際に作業する子どもたちや、それを見守る親御さんたちは何ら変わるものではありませんでした。この酷暑の中、この一日があのご家族たちにとっていい思い出になれば幸いです。私たちが遠い昔にあの子たちが見せてくれた輝いていた瞳を持っていたのだと思わずにはいられません。逆に伝えたいです。いい夏の日を“ありがとう”と。

(文・写真:村田 勝)



はじめてのくぎ打ちを見守る父と母



みんな一生懸命にチャレンジしてくれました



令和7年度 木建協横須賀地区労働(交通) 災害防止安全大会

令和7年度木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会が、令和7年9月16日(火)18時40分より横須賀市文化会館大ホールにて行われました。

参加人数は全体で193名(前回199名)。当協会からは39名(前回43名)となりました。参加人数は昨年ほどではありませんが横ばい気味のマイナス傾向。

毎年取材をさせてもらっている私から見ても緩やかな下り坂を下っているようなムードは否めませんが、ですがそんな流れの中、今にも折れそうな心の中、必死にこらえて踏みとどまっている現場スタッフの皆さんには頭が下がります。本当にありがとうございます。

この記事をご覧になっている一会員の皆様、我々に今何ができるのか?考えてみませんか。

今年の安全大会は、9月15日(火)の開催予定です。

〔文・写真:村田 勝〕



横三協会の受付ブース



木建協近藤好広副会長の開会挨拶



参加者がまばらな会場



病気の早期発見のために集団健診を

令和7年9月18日(木)横須賀市文化会館展示室にて集団健診が実施されました。

毎年塗り替えられる酷暑の中、受診者は29名(去年は41名、大工組合と石材組合は別途実施)でした。まるで命を削り取られるかのような気候変動の中、家族のため、自分のため、日ごろから健康に対する危機感を持ち続けましょう。

健康診断・人間ドックは誰のためでもない、あなたのためです。

今年の集団健診は、9月17日(木)の予定です。奮って参加しましょう。

〔文・写真:村田 勝〕



受付の鈴木伸夫委員長(右)
と小原直樹委員(左)



健診を受ける受診者



胸部及び胃部レントゲン車

第4回 よこすか産業フェス2025

令和7年10月11日（土）横須賀商工会議所特設会場において、第4回よこすか産業フェス2025が実施されました。当日は、朝から小雨模様で時折強く降る雨の中、商工会議所駐車場に催された特設会場で、大工組合による手作りの物品販売、大工さんの指導の下、現在、手作り体験の中で一番人気の“小物入れ”を17組のご家族に楽しんでもらいました。屋内会場では、バンドやダンスチームによるパフォーマンスで熱気のあるムードに包まれていました。地域活性化の一翼を担い少しでも協力できたかと思えます。当日、骨を折られたスタッフの皆様、ご苦労様でした。

〔文・写真：村田 勝〕



協会ブースに並ぶ物品（大工組合）



小物入れづくりに挑戦

横須賀市住宅相談運営委員会 横須賀市副市長懇談会

令和7年10月20日（月）午後2時より横須賀市役所市長室秘書課会議室にて、平澤和宏副市長、三浦勝明都市部長、水津宏之建築指導課長と意見交換が行われました。当協会からは芹澤伸一住宅相談運営委員長と村田勝副委員長、杉山幸保理事長が出席しました。

市住相運営委員長の伊藤透氏（久里浜建設労働組合）より、市の令和8年度予算に対し「地震発生時の対策と対応」「高齢者住宅リフォーム補助金制度の継続と広報への掲載」「高齢者住宅リフォーム補助金制度の拡充」の要望書が手渡されました。

平澤副市長からは「悪質リフォーム業者へは市に窓口を設置し、安心して信頼できる市内業者に頼めるよう周知したい。高齢者住宅リフォーム補助金制度は物価高対策の一環として継続できるよう努力する」とのご意見をいただきました。これに先立ち7月29日（火）に公明党横須賀市議団の政策懇談会にも出席しました。

〔文・写真：飯田 茂〕



市への要望書を読み上げる芹澤委員長（左側）
村田副委員長（中央）と杉山理事長（右側）



平澤副市長（左側）
と市住相伊藤委員長（右側）



平澤副市長を囲んで
市住相の皆さん



公明党政策懇談会で関沢党団長を囲む
市議団と市住相の皆さん（7月29日）

令和7年度 厚生労働省卓越技能者「現代の名工」

令和7年11月10日（月）リーガロイヤルホテル東京にて、厚生労働省の卓越した技能者（通称「現代の名工」）について、表具の鈴木浩氏をはじめとする対象者142名が表彰されました。

名誉ある受賞おめでとうございます。

[写真提供：鈴木 浩氏（表具）]

卓越技能者「現代の名工」

表具師 鈴木 浩氏

【卓越技能者表彰基準】

次の各号のすべての要件を充たす者であって、都道府県知事や全国的な規模の事業を行う事業主団体等から推薦のあった者のうち、厚生労働大臣が技能者表彰審査委員の意見を聴いて決定する。

- ① きわめてすぐれた技能を有する者
- ② 現に表彰に係る技能を要する職業に従事している者
- ③ 技能を通じて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与した者
- ④ 他の技能者の模範と認められる者

卓越した技能者（現代の名工）受賞を賜り大変光栄に存じております。今後も自己研鑽に努め、微力ではございますが後進への指導を通じて技能伝承や先人の方々の思いをつなぎ、業界の発展のために貢献して行きたいと思っております。



鈴木 浩氏

令和7年度 神奈川県技能者等表彰式

令和7年11月12日（水）県立音楽堂にて、令和7年度神奈川県技能者等表彰式が行われました。受賞した方々おめでとうございます。

[写真提供：鈴木 浩氏（表具）]

神奈川県技能功労者等表彰

卓越技能者

表具 鈴木 勉氏

優秀技能者

大工 三橋 聡氏

【神奈川県卓越技能者表彰基準】

極めて優れた技能を有し、神奈川県において当該技能が第一人者と目されている者で、次の条件のすべて該当する者

- その者の有する技能に係る職業に25年以上従事している年齢45歳以上の者で、勤務成績、日常行為において他の技能者の模範と認められる者
- その者の有する技術に関し、教育訓練等を通じ後進技術者の指導育成を行い、かつ、工夫改善によって生産性の向上に寄与した者で、その功績が特に顕著であると認められる者

【優秀技能者表彰基準】

- その者の有する技能に係る職業に10年以上従事している年齢30歳以上の者で、勤務成績、日常行為等において他の模範と認められる者
- その者の有する技能に関し、後進技能者の指導育成に尽力した者又は工夫改善等によって生産性の向上に寄与したもので、その功績が顕著であると認められる者



卓越技能者表彰の
鈴木 勉氏



優秀技能者表彰の
三橋 聡氏

賞の名に恥じないようにこれからも精進してまいります。また、これまで皆様からのご恩に感謝いたします。

自分一人じゃなく皆様のおかげで賞を取ることができました。ありがとうございます。

石材組合研修旅行（北海道）

9月29日～30日、組合の研修旅行に行ってきました。旅のはじまりは、道の駅あびらD51ステーション。黒い蒸気機関車が静かに佇み、北海道の広さと、ゆったりと流れる時間を感じます。続いて滝の上公園へ。紅葉には少し早い季節でしたが、豊かな自然の迫力と静けさに心が洗われるようでした。午後は「幸福の黄色いハンカチ思い出広場」へ。風に揺れる黄色いハンカチが、まるで映画の世界に入り込んだような気分させてくれます。夕張石炭博物館では、再現された坑道を進みながら、かつてこの地で生きた人々の息づかいを感じました。その後は札幌市内のホテルに移動し、夕食はサッポロビール園でジンギスカンを堪能しました。

2日目は札幌観光です。札幌市時計台は小さいながらも凛とした佇まいで、長い年月を静かに見つめています。改修を終えた北海道庁赤レンガ庁舎は、青空に映えてとても鮮やか。札幌市資料館では札幌軟石の重厚な建物が印象的で、北海道神宮では木々に包まれた参道を歩きながら、旅の無事をそっと祈りました。午後はエスコンフィールドのスタジアムツアーへ。

選手のロッカーやグラウンドを見学しながら、「観る」より「感じる」球場の魅力を味わいます。旅の締めくくりは、可愛い狐さんとの記念写真。笑顔に包まれたその瞬間が、旅の一番の思い出になりました。

〔文・写真：新倉 雅士 氏（石材）〕



きつねさんを囲んでの記念写真（エスコンフィールド）



北海道神宮の拝殿

左官組合青年部忘年会

令和7年12月3日（水）左官組合青年部主催の忘年会を横浜屋形船“すずよし”に乗船して忘年会を開催いたしました。左官組合として初めての試みでしたが、横浜みなとみらいの夜景を見ながら揚げたてのてんぷらを食べて楽しい宴会をしました。

〔文・写真：飯川 茂〕



揚げたてのてんぷらを堪能しました



横浜の夜景をバックに